


タイトル 東アジアにおける仏教の受容と変容—智の解釈をめぐる—				
分野 人文学	キーワード	①仏教	②智慧	
研究者氏名: 渡辺 章悟 (所属: 文学部インド哲学科)		[お問い合わせ先] TEL: 03-3945-7483 (東洋学研究所) メールアドレス: toyogaku@toyo.jp (東洋学研究所)		

**【概要】**

インドに起源を持つ仏教に関し、中国、朝鮮半島、日本などの東アジア文化圏および中国とも歴史的に関連を持つチベット文化圏が、その思想および文化をどのように受容し、また各地域においてどのように変容したかについて、その状況と特色を考察する。東洋学研究所の研究所プロジェクト。

**【研究内容】**

- 本研究は以下の3点に注目して研究考察を進めてきた。
- (1) 仏教の起源であるインドの仏教思想・文化の研究と、チベット及び、中国、朝鮮半島、日本など東アジア各地域における仏教思想、文化の受容と変容に関する考察
  - (2) 東アジアにおける仏教思想、文化とその背景となる歴史的、社会的状況との関連の考察
  - (3) 東アジア地域全体に共通する仏教思想、文化の特色に関する考察



平成24年6月29日公開ワークショップ



平成25年2月13日公開ワークショップ

本研究は平成23年度から25年度までの3年間にわたる研究計画のもと、韓国・金剛大学校や中国・内蒙古師範大学といった海外研究機関との交流を視野に入れながら研究を進め、学会での成果発表、および公開のワークショップでの討論を行ってきた。本研究にみられるような総合的研究は、思想面ばかりでなく仏教の実態的側面からの分析、信仰の形態の分析を含み、仏教が受容され変容していく上で基盤となる救いや悟りへの道の体系化といった、宗教的な意味を再確認しうる点で重要な成果をもたらすものと考えている。しかしながら、本研究のテーマは大きなフィールドを持つものであり、さらに研究を継続していくことを視野に入れている。

**【実用化・活用が見込まれる分野・対象業種等】**

すべての歴史・思想・文化の情報源を必要とする業種、仏教寺院、葬儀業、文化講座事業

**【関連特許】(特許名称・出願番号等)**